

# 自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに  
JAマインズは総合事業を展開します



**協同組合とは**、組合員一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いを叶えていく組織です。

JAは農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方が、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、農業関連の事業展開が可能となります。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いを叶える取り組みを支えています。

「未来へ続く東京農業の確立」と「未来を担うJAの経営力強化」の方針のもと、「都市農地の保全」、「農業の担い手の維持と拡大」、「信頼の確保」、「事業の再構築」、「体制の強化」、「財務の安定化」に取り組めます。

このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。

そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

**J Aマインズは営農指導事業で  
「農業の担い手の維持と拡大」「都市農地の保全」  
に取り組めます。**

**○農業の担い手の維持と拡大に向けた取り組み**

- ・前年度新設した「農業活性化支援制度」を継続実施し、地場農畜産物の生産力向上、農作業の効率化を支援します。
- ・東京都中央農業改良普及センターと連携のうえ、管内において展示圃を設置し、実証された作付を提案するとともに、引き続き学校給食用食材ならびに端境期等における生産を支援します。
- ・新規就農者、担い手、若手・女性農業者を対象とした研修会、講演会及び農畜産物即売会等を開催するなど、栽培技術・販売力の向上に取り組むとともに、引き続き情報交換の場を提供します。

**○都市農地の保全に向けた取り組み**

- ・地域住民を対象としたJ A主体の食農教育事業を継続実施し、播種から収穫までの作業を行う体験を通じて都市農業の理解醸成を図るとともに、都市農業の応援団を育てます。
- ・低利用農地を有効利用した「貸出農園事業」の拡充及びJ A主体の「アグリ体験塾」を継続実施するとともに、体験型農園等の開設・取り組みを支援し、みどり豊かな地域社会の発展に貢献します。
- ・次世代を担う地域の子供たちに食農教育事業の体験を通し、食農教育カレンダーを昨年に引き続き製作・配布することで、地域の方々に都市農業の重要性をピーアールします。